

たいしんかいしゅうこうじ いちじいてん
耐震改修工事のため一時移転します

○船木ふれあいセンター： ふなき 本郷町 ほんごうちょうふなき 船木 ばんち 3115番地 きゅうふなきほいくしょ（旧 船木保育所）

いちじいてんきかん
◎一時移転期間

ねん がつ にち ねん がつ にち よてい
2026年4月1日～2027年2月28日（予定）

そうだんぎようむ がつ おこな きがる
 なお、相談業務については3月も行っていますので、お気軽にご
そうだん
 相談ください。

いちまい しんせいようし おお あんしん て はい
たった一枚の申請用紙で大きな安心が手に入ります

不正な目的で他人の戸籍謄本等を取得し、時には転売されるという事件が起きております。

「登録型本人通知制度」は知っているけれど「面倒だし、効果あるのかな?」と思っているあなた。この制度に登録しておくと多くの方から「これだけ安心できるなら、もっと早く登録しておけばよかった」という体験談を伺っています。ぜひ、「登録型本人通知制度」にご登録ください。



市HP し とうろく 登録
方法などはこちら ほうほう

人權相談

人権侵害や差別などでお悩みの方は、人権相談員にご相談ください。

相談は無料で秘密は守られます。

お気軽に相談してください。

- と き 土・日・祝日は除く 10時～16時
●と ころ 三原市本郷人権文化センター
●電 話 0848-86-3333

三原市本郷人権文化センター略図



本郷小学校北の丘に緑の屋根の建物があります

道が入り組んで屋根も見えづらいので気をつけてお越しください

至国道2号

人権のひろば

今月から2回にわたって「人権擁護委員」について紹介します。

【第1回】

市ホームページ2次元コード



【人権擁護委員ってどんな人？】

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱された民間のボランティアの方々で、現在約14,000人の擁護委員が全国の市町村(うち、三原市では14人(男性7人、女性7人))に配置されています。

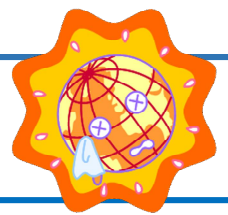
設置の目的は、基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚を図るためとされており、基本的人権が侵犯されないようチェックし、もし侵犯された場合にはその救済のため、速やかに適切な処置をとるとともに、常に自由人権思想の普及高揚に努めることとされています。

全国の人権擁護委員の活動内容を紹介します。

- 相談 電話相談(人権一般、女性、こどもの人権相談等)
- 人権侵害事件 「人権侵害あり」となった場合には法務局と連携して、救済や啓発を行う。
- 人権啓発 街頭啓発活動、人権の花運動、人権作文コンテスト等



★きょうは何の日？ 2月 人権カレンダー



世界社会正義の日(20日)

2月20日は「世界社会正義の日」として、2007年に国連によって制定され、各国に対して、社会開発サミットの目的を達成すべく活動を促進するよう求めています。社会開発サミットとは、1995年に国連史上初めて貧困撲滅、雇用など幅の広い範囲の社会問題が取り上げられたものです。

また、経済格差、気候変動による災害、移民・難民問題、こどもや女性をはじめとする人権侵害は今なお社会に根深く残っています。これらに対して、政治や法律の改善も大切ですが、一人ひとりの個人の意識の変革を促していくことも欠かせません。自分の身の周りの差別や不公平に気づけるか、そして改善していけるか、そういったことを積み重ねていくことが求められています。